

令和4年度 美術科 <第3学年> 年間指導計画と評価規準

美術科 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働きかせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術科 第2学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようになる。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

第3学年年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能	思は、思考・判断・表現	主は、主体的に学習に取り組む態度	評価方法
月	単元名	指導内容	評価規準
4 5	日本画の世界 ～自然の風景～ <6時間>	《絵画》 1 岩絵の具の種類 2 日本画絵具の振り返り 3 顔彩	知 日本画絵具の特性を理解し、表現にあった着色や表現の工夫をしている。丁寧に作品が仕上がっている。 思 日常の中に作品の種を見つけることができる。 どこを見せたいのか、誰の目線で、どのような構図がいいのか、より効果的な表現を考えられている。 主 日本画に興味をもち、試行錯誤しながら余地良い作品をつくろうとしている。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。
			定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
			定期テスト 授業観察 鑑賞ワークシート
6	仏像の表情 ～飛鳥から鎌倉まで 変遷～ <1時間>	《鑑賞》 1 飛鳥～奈良の特徴 2 平安～鎌倉の特徴 3 興福寺の阿修羅 4 三千院の勢至菩薩坐像	知 仏像美術の特徴や仕組みを理解し、仏像を学習前より理解することができる。 思 興福寺の阿修羅の顔の表情を観察して、どんな感情なのか考えることができる。仏像の姿勢に込められた思いについて考えることができます。 なぜ仏像はつくられたのか、考えることができます。 ビジュアルや作品の時代背景などを観察して、感じたことを言葉で表現することができます。
			主 時代によって特徴の異なる仏像を観て、仏像は何を発信しているのか考え、仏像の見方・考え方で興味を持って取り組んでいる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。
			定期テスト 授業観察 鑑賞ワークシート
7	暮らしに息づく土の造形 <5時間>	《陶芸》 1 陶芸の技法や道具について 2 心がほっと和む形を考え、形にすることができる。形や飾りつけなど工夫がみられる。自分の作品や友達の作品の良さや美しさを感じ取り言葉にすることができる。	知 陶芸の技法や手順を理解し、素早く丁寧に作業を行うことができる。作品をより良く展示するための台紙を制作することができる。
			思 心がほっと和む形を考え、形にすることができる。形や飾りつけなど工夫がみられる。自分の作品や友達の作品の良さや美しさを感じ取り言葉にすることができる。
			主 陶土の特性と触れ合いながら、試行錯誤して作品を計画的に完成させることができる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。

8	夏期休暇課題	なし			
9	モザイク鍋敷きをつくろう <11時間>	《工芸》 1 モザイク画の歴史 2 技法 3 セメントと仕上げ	知	モザイク画の歴史と文化にふれ、自分のデザインを考えることができる。タイルのカットの仕方を理解し、形の異なったタイルを美しく配列し丁寧な作品を作ることができると。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
10			思	モザイク画は人々とどんな関りをもっていたのか、いるのか考えることができる。自分のイメージに合った形にカットし組み合わせができる。また作品に工夫がみられる。	
11			国	モザイク表現に興味をもち、よさや美しさを感じ取ろうとしている。試行錯誤しながら、計画的に完成させることができる。作品を授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。	
12	自画像～画家たちはどのようにして自分と向き合ってきたのか～ <8時間>	《鑑賞・表現》 1 様々な自画像作品 2 画家たちはなぜ自画像を描くのか 3 スケッチ 4 どんな自分を表現したいか	知	様々な自画像作品にふれ、画家たちの葛藤と向き合うことができる。鑑賞から自分の作品に生かすことができる。	定期テスト 作品 授業観察 振り返りシート
1			思	画家と自分自身を重ね合わせながら、自画像とは何なのか、どのような行為なのか考えることができる。自分の良さや、可能性を見出し、今の自分らしさを表現できる。	
2			国	現在の自分を受け止め、自分と向き合おうと試行錯誤している。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。	
あの日を忘れない ～美術の力を考える～ <1時間>		《鑑賞》 1 ピカソの「ゲルニカ」 2 池田学の「誕生」	知	作家たちがどのようにして描かれたのかを知り、構想や色彩に着目し、印象などを捉えることができる。	定期テスト 授業観察 鑑賞ワークシート
			思	造形的なよさ、作者の訴えたいこと表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考え、鑑賞することができます。	
			国	絵に込められた作者の訴えたいことに関心をもち、友人と意見交換をしながら意欲的に取り組もうとしている。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、美術に力とは何か自分の言葉で表現しようとしている。	
どこまで修復すべきか ～美術の継承を考える～ <1時間>		《鑑賞》 1 レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」 2 平等院鳳凰堂 3 修復と復元	知	どのような作品が修復されているのか、ビフォーアフターをみて美術文化の継承の現状について理解することができる。	定期テスト 授業観察 鑑賞ワークシート
			思	美術作品に受け継がれてきた美意識や、伝統や文化のよさなどを感じ取り、美術文化の継承についての自分の考えを言葉で表現することができる。	
			国	美術文化の継承や意義や方法について関心をもち、積極的に取り組んでいる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、美術の継承についてどんなことを思い考えたのか自分の言葉で表現しようとしている。	
漫画の魅力 ～共同制作で動く時間を表す～ <2時間>		《表現》 1 オリジナル漫画制作	知	心情や場面を表す工夫(効果線やオノマトペ)などに着目して、漫画の表現を効果的に取り入れた作品となっている。	定期テスト 授業観察 鑑賞ワークシート
			思	どんなストーリーにするのかなど、友達と意見を出し合ったアイデアなどを元に、コマ割りや構図、背景などの効果などを考え、オリジナル漫画を制作している。	
			国	グループで協力し合っている。漫画の表現が持つ効果を味わい、共同制作ならではの世界観の作品となっている。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。	